

**令和7年度 液化石油ガス設備士試験  
技能試験の判定項目**

特別民間法人高圧ガス保安協会

判定項目	内容
1. 工具器具の整備	必要な工具、器具が準備・整備してあるか。
2. 切削	バリ、異物等を除去しているか。
3. 時間	規定時間内に完成することができたか。
4. 気密試験の実施	(1) 機械式自記圧力計 所定の気密試験方法に基づき、記録紙(チャート紙)が作成できているか。  (2) 電気式ダイヤフラム式自記圧力計 所定の気密試験方法に基づき、記録紙(測定開始時及び測定終了時の圧力並びにその間の最低圧力及び最高圧力が記録されているものに限る。)が作成できているか。
5. 気密の確認(終了後)	漏えいがないか。(気泡が出ていないか。)
6. 組違い	設計図どおりにできているか。
7. 寸法	設計図どおりにできているか。
8. 外傷	バイス、パイプレンチ等による傷の状態はどうか。
9. ねじ込み	ガス管のねじ込み部のねじ込みの状態はどうか。
10. 材料の請求	製作失敗又は紛失による再請求があるか。

◎ 合格基準：満点の60パーセントです。